

(8) 「出前図書館」のお知らせと希望取りまとめのご案内

伯耆町図書館では令和元年度から「出前図書館」によって、各集落に本をお届けする取り組みを行っています。

図書館に行って本を借りたいけれども移動手段がない、あるいは図書館に行って重たい本を提げて帰るのは大変など、図書館の利用が難しい方のために、図書館から本を持参し、各集落で借りていただくというものです。

出前図書館開催について、集落内でご検討いただき、希望がありましたら別紙にてご回答ください。(申し込み締切 令和3年3月31日(水))

また、同時に「音読教室」開設の希望がありましたら、併せてお知らせください。

■ 出前図書館の概要

- | | |
|---------|--|
| 1 期 間 | 令和3年5月から |
| 2 開 催 日 | 「まめまめクラブ」の日及びその4週間後の日 |
| 3 場 所 | 各集会所（「まめまめクラブ」の開催場所） |
| 4 本の種類 | 小説(大活字本あり)、エッセイ、雑誌（週刊朝日 週刊文春、代農業、園芸ガイド、ダ・ヴィンチ、クロワッサン、サライ、NHK趣味の園芸、きょうの健康、暮らしの手帳等)、自然科学の本 写真集 詩集 絵本(音読用)等 |
| 5 本の返却 | 出前図書館での返却
各図書館、パルプラスオン返却ボックスで返却も可能 |
| 6 そ の 他 | 「出前図書館」での貸出は、図書カードは必要ありません。 |

■「読書」の勧め

「読書」は、健康寿命に良い影響を与えると考えられていますが、その理由について専門家は次のように推測しています。

- ◇本を探すことが運動になっており、知的な刺激を受けている。
- ◇読書によって、過去の記憶を呼び覚ますことで、精神的活性化が図られる。
- ◇精神的活性化によって、それが行動につながっていく。
- ◇読書によって、知的好奇心が刺激されて、心が豊かになる。 等

読書で健康寿命を延ばし、音読で脳の活性化に努めましょう。

【お問合せ】

伯耆町図書館 担当 副館長 小林千春

○溝口図書館：電話 62-0717 ファクシミリ 63-0075

○岸本図書館：電話 68-3605 ファクシミリ 38-8017

(別紙)

出前図書館・音読教室 申込表

FAX番号 (溝口図書館) 63-0075
(岸本図書館) 39-8017

集落名 _____
区長名 _____
担当者名 _____
担当者連絡先 _____

※いざれかに○をお願いします。

(出前図書館・音読教室とともに希望しない場合は、ご提出は不要です。)

- 出前図書館を 希望する ・ 希望しない
○音読教室を 希望する ・ 希望しない

申込締切 令和3年3月31日(水)

担当：伯耆町図書館 副館長 小林千春